



みかんぐみだより

社会福祉法人まほろば 湊こども園 令和4年3月11日

朝夕は寒く感じることもありますが、日中は暖かい春の日射しをかんじられるようになりました。1年を振り返るとできるようになったことが増え、心も身体も大きく成長しました。

お友達と一緒に遊べるようになりました。自分の気持ちを言葉にして相手に伝えられるようになったり、自己主張が強く、物の取り合いになることもあるけれど、「いいよ」「あとで」と順番に使ったりできる姿が見られます。

食事では、スプーンやフォークの持ち方が上手になり、ほとんどこぼさずに食べられるようになりました。

着替えも自分でできるようになり、裏返しになった衣服をひっくり返すことにも挑戦しています。

ほとんどの子どもたちがオムツを履いてみかん組さんになりましたが、パンツを履いて過ごせるようになりました。遊びに夢中になっているとおもらしをすることもありますが、尿意を知らせてトイレで排泄できるようになりました。さらにトイレの前で待てるようになって、スリッパも履いてトイレに行っています。

子どもたちと過ごした1年間はあっという間でしたが、たくさんの成長を共に喜び合えたことを嬉しく思います。行き届かない面もあったと思いますが、保護者の方にはご理解やご協力をいただいたこと、深く感謝しております。本当にありがとうございました。

みかん組での残りわずかな日々を大切にしながら、子どもたちと笑顔いっぱい楽しく過ごしていきたいと思います。

